＜ 理 ＞科 学習シラバス

科目	地学	学年・コース	3年生 紙のまちづくり以外	単位数	3単位	教科書	地学 改訂版 (啓林館)
学習の到達目標	自然の事物や地学現象、または実験の過程を観察して、それから科学的に学習する方法を知り、探求の態度と科学的な創造力を養う。						
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 観察/実験の技能	D 知識・理解			
評価の内容	自然科学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	自然科学的な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	科学的な事物・現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理している。	観察、実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解し、知識を身に付けている。			
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート、プリント類	・発問への回答・発表 ・実験プリントや視聴プリントへの的確な記述、考察・感想 ・ノート、プリント類	・実験への積極的な参加 ・実験操作や結果をまとめる手法	・小テスト、定期考査 ・ノート、プリント類			
学期	月	単元名・小単元名	学習の指導内容	評価の観点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	第1部 固体地球の概観と活動 1章 地球の概観	・重力測定実験や地震波データによる地球の内部の調べ方を理解する。 ・熱・地磁気で地球の内部を調べる方法を理解する。	○		○	
		2章 プレートテクトニクス	・プレート運動を工作を通じて大陸の変遷とともに理解する。 ・プレートテクトニクスとマントルの動きの関連を理解する。		○		○
		5	3章 地球の活動	・ある地震の震度分布、押し引き分布図から震源の求め方を理解する。 ・溶岩による火山の形の違いを火山灰の観察、モデル実験から理解する。 部末問題	○		
	6	第2部 地球の歴史 1章 地球の変化と地層	・身近な地層を構成する岩石を採取し、形成環境と年代を理解する。 ・四国の地質構造を変成岩の採取から理解する。	○			○
		2章 地球・生命・環境の歴史	・最新の生命の進化に関する説や示準化石について理解する。 ・長期の気候変動について、全地球的視点から理解する。	○			○
		7					
2 学 期	8・9	3章 私たちの日本列島	・島弧としての日本列島が形成されたとされる観音開き説を理解する。 部末問題	○			○
		第3部 大気と海洋 1章 大気の構造	・大気圏の構造を学び、地球の大気圧を実験から理解する。	○	○		
	10	2章 大気の運動	・大気の大循環と世界の気象を砂漠地帯の映像を通して理解する。 ・偏西風帯に位置する日本の四季の特徴を理解する。	○	○		○
		3章 大気と海洋の運動	・海洋循環、海水の運動を力学的に理解する。	○		○	
	11	4章 気候変動と地球環境	・気候変動とフェーン現象、ヒートアイランド現象について理解する。 ・人間の活動と地球環境の変化をデータから理解する。 部末問題	○			○
		第4部 宇宙の構造 1章 太陽系の天体	・合、衝、留などの惑星の視運動について理解する。 ・太陽系の天体についての最新の知識を学ぶ。	○		○	
3 学 期	1	2章 恒星の性質と進化	・HR図を通して恒星の誕生と進化を理解する。		○		
		3章 銀河系と宇宙	・銀河、ブラックホール、パルサーなどの巨大天体について理解する。				○
	2						
	3						
学習のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容を予習しておく。 ・授業中の説明や板書を随時ノートに書き写し、理解できなければ質問をする。 ・全ての活動に真剣に、意欲的に取り組む。 						